

令和8年度 二等無人航空機操縦士資格(国家資格)+建設ICT活用研修会

合計5日間受講

	第1日目	第2日目	第3日目	第4日目	第5日目(操縦士講習受講前の受講も可)
		二等無人航空機操縦士講習			
曜日	(月)	(火)	(水)	(木)	木
①	7/6	7/7	7/8	7/9	9/17 ※①～⑦のコースに関わらず、 9/17の受講は必須となります
②	7/13	7/14	7/15	7/16	
③	7/27	7/28	7/29	7/30	
④	8/3	8/4	8/5	8/6	
⑤	8/24	8/25	8/26	8/27	
⑥	9/7	9/8	9/9	9/10	
⑦	9/28	9/29	9/30	10/1	
	各受講生と協議の上、①～⑦の日程を決定				全受講者が9/17に受講
◇講習内容					
9:00～9:50	1. はじめに 2. 無人航空機操縦者の心得	4. 無人航空機のシステム	5. 無人航空機の操縦者及び運航体制	筆記試験(確認試験)	
10:00～10:50	3. 無人航空機に関する規則	4. 無人航空機のシステム	5. 無人航空機の操縦者及び運航体制	修了審査	①5段階に分かれた建設ICT活用工事各段階の解説及び内製化・外部委託判断基準の解説
11:00～11:50	3. 無人航空機に関する規則	4. 無人航空機のシステム	6. 運航上のリスク管理	基本操縦 基本操作以外の機体操作(目視外)	②UAV空中写真測量の仕組みと点群データ使用上の注意点や活用ポイントの解説
11:50～13:00					
13:00～13:50	4. 無人航空機のシステム	安全に関わる操作・緊急時の対応	6. 運航上のリスク管理	修了審査(目視外)	③マシンガイダンス体験研修 (ドローンから得られたデータを基に実際に重機を動かします。)
14:00～14:50	機体の状況、操縦モード、バッテリーの確認	飛行計画、リスク評価結果、および飛行環境の確認・飛行後の記録、報告	基本操縦	基本操縦(夜間飛行)	
15:00～15:50	フェールセーフの適切な設定、飛行経路の設定、自動航行の設定	基本操縦	基本操縦	修了審査(夜間飛行)	④3D設計データ作成、出来形管理
16:00～16:50	自動航行	基本操縦	様々な運航形態への対応		⑤その他ICT活用事例の紹介、質疑応答等

→教室

→グラウンド、体育館

10時間のフライト必須。バッテリー2本で一人40分の飛行×15単位

【備考】

- ・4日間のドローン講習(受講生が選択)、1日は建設ICT活用研修(9/17に全ての受講生が受講)による5日間のコース。
- ・建設ICT活用研修会は、ドローンを活用したICT施工を実施している業者(弊社の姉妹校)による実践的研修となります。ドローンによるデータ取りから、重機での施工、出来形管理までを体系的に行い、ICT施工による生産性向上や利便性を体験いただきます。受講生の疑問やニーズにも対応します。